

# 予算委員会 会議録

日 時 令和3年12月13日(火曜日) 午前9時 58 分 ～ 午前 11 時 59 分

場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

## 出席委員の氏名

委員長	戸匹 映二	副委員長	武生 博明	委 員	河野 巧
委 員	川辺 隆	委 員	匹田久美子	委 員	内藤 康弘
委 員	伊藤 淳	委 員	梅田 徳男	委 員	広田 精治
委 員	奥田富美子	委 員	若林 純一	委 員	長田 徳行
委 員	久藤 朝則	委 員	大塚 州章	委 員	大嶋 薫
委 員	吉岡 勲	委 員	牧 宣雄		

## オブザーバー

議 長 匹田 郁

## 欠席委員の氏名

( な し )

## 説明のため出席した者の職氏名

政策監(民生担当)	小坂 幸雄	政策監(福祉保健担当)	杉野 等
政策監(商工・観光・農林水産業担当)	佐藤 一彦	消防長	平川 幸司
総務課長	柴田 監	総務課参事	佐世 善之
財務経営課長	荻野 浩一	秘書・総合政策課	安東 信二
市民課長	佐藤 修治	税務課長	姫野 敬一
環境課長	廣瀬 武志	高齢者支援課長	田中美智子
子ども子育て課長	尾本 浩	福祉課長	大戸 敏雄
都市デザイン課長	小坂 郡師	社会基盤整備・災害支援センター所長	小長 範幸
上下水道管理課長	齋藤 隆生	建設課長	高野 裕之
農林振興課長	目原 康弘	農林振興課参事兼農林基盤整備室長	藤澤 清巳

農林振興課参事兼 有機農業推進室長	竹尾 智明	産業促進課長	佐藤 忠久
教育次長	後藤 誠也	学校教育課長	後藤 徳一
学校教育課参事兼 野津学校給食センター所長	麻生 幸誠	社会教育課長	川辺宏一郎
文化・文化財課長	後藤昌二郎	農業委員会事務局長	吉良 圭三
消防本部 総務課長	小野加寿男	消防本部 警防課長	庄司 哲宏
議会事務局長	平山 博造	その他関係職員	

#### 出席した事務局職員の職氏名

局長 平山博造    次長 後藤秀隆    副主幹 高橋悠樹    書記 清水 香

#### 傍聴者

1名(報道機関)

#### 会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第81号	令和3年度臼杵市一般会計補正予算(第7号)	賛成多数
第82号	令和3年度臼杵市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
第83号	令和3年度臼杵市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
第84号	令和3年度臼杵市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第85号	令和3年度臼杵市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
第86号	令和3年度臼杵市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決

午前9時58分 開議

○委員長(戸匹映二)

それでは少し時間は早いです、皆さんお集まりですので、ただいまから、予算委員会を開催いたします。本日は報道機関より傍聴の申し出がありましたので許可をいたしております。なお、一般会計と特別会計すべての説明と質疑終了後に、一般会計から順次、討論採決を行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。また本 12 月定例会では適切なマスクの着用の徹底が議会運営委員会で決定をいたしております。本委員会でも決定したルールの遵守をお願いいたします。若林議員はマスクの着用をお願いします。

(「このままでお願いします」と呼ぶ者あり )

○委員長(戸匹映二)

これより議事に入ります。本委員会に付託されました議案は 6 件であります。本日の委員会はお手元に配布をしております委員会次第により進行をいたします。また質疑及び答弁を行う場合の、挙手についても徹底をお願いします。若林議員、マスクの着用してください。

(「このままで…」と呼ぶ者あり )

○委員長(戸匹映二)

それでは、第 81 号令和 3 年度臼杵市一般会計補正予算第 7 号について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎総務課長(柴田 監)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

若林議員、マスクの着用をしてください。

若林議員に対して、適切なマスク着用のルールを再三求めましたけど、それに従わないため、臼杵市議会委員会条例第 22 条第 2 項により、適切なマスクの着用をしない限り、本委員会終了までの退場を命じます。若林議員、退場してください。

(「退場しません」と呼ぶ者あり )

( 若林純一議員 退席せず )

○委員長(戸匹映二)

ただいま退場命令を出しましたが、まだ退場しておりません。そういう状況ではありますが、議案審査を停滞させるわけには参りませんので、このまま退場の有無に関係なく議事を進行いたしたいと思います。それでは執行部の説明を続けてをお願いします。

◎財務経営課長(荻野浩一)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎秘書・総合政策課長(安東信二)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってをお願いします。

○委員(河野 巧)

総務課の人件費の件で、1番と2番なんですけども、退職される方は何名いらっしゃるのか、再任用職員は何人減ったのかとか、もう少し細かい説明をお願いします。

◎総務課長(柴田 監)

河野委員の質問にお答えいたします。

退職者ですが、当初、定年退職で最初から予定されている職員が5名、その他に応募認定の退職者が3名、年度途中でメンタルヘルスの不調等で勤務が難しいということで、自己都合で退職をされた方、理由はそれぞれあるんですけど、11月中で把握できている職員が3名、合計11名でございます。再任用職員の減は、2名でございます。

○委員(河野 巧)

退職される方が、応募認定の退職がプラス3名ということと、再任用の方がプラス2名ということで、12月定例会に上程されたので退職される方は、12月末をもってなのか、どうなってますでしょうか。

◎総務課長(柴田 監)

河野委員の質問にお答えいたします。

退職の時期は自己都合の方、それぞれバラバラでございます。9月末に退職された方もいらっしゃいますし、12月末を希望している職員も1名おり、残りは、3月末ということでございます。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんか。

○委員(河野 巧)

債務負担行為にもかかるんですけども、委託料の中の4番目、西神野ふれあいセンター、5年で60万円ってことですので、月換算すると1万円の指定管理かなと思うんですが、そうしたときに、臼杵市は地域振興協議会というのを18地区設けていまして、それぞれ委託料が発生していると思うんですけども、月1万円から、高いところはその差がどれぐらいあるのか。この指定管理と地域振興協議会の委託料というのは、別なんでしょうか。その辺をお願いします。

◎秘書・総合政策課長(安東信二)

河野委員のご質問にお答えいたします。

債務負担行為で挙げております委託料の件の意見です。西神野ふれあいセンターは、常駐の人がいらっしゃらない。18地区の中で唯一、常駐の方がいらっしゃらないところで、この金額は主に人件費となっております。その関係で施設管理料ということで1万円となっております。ちなみに、3番の上浦深江につきましては、集落支援員の方が週5日勤務、事務員の方が週1日勤務というようなことで人件費の差がこの金額の差に表れております。地域振興協議会に対しまして、施設の指定管理ということで委託料を計上してまして、その中に職員の人件費も含まれております。ただ総務課が所管しています連絡事務所という制度がまだ残っておりますので、そちらに関しましては、総務課から人件費という形でお支払いをしているんですけども、連絡事務所にしてもコミュニティ

センターにしても、積算の基礎は一緒であります。地域によって常駐する方の勤務日数の差ですとか人数の差で、金額の差は出てきております。連絡事務所に関しましては、コミュニティセンターとそろえるように、令和4年度にそういう作業をして参りたいと考えております。以上です。

**○委員(河野 巧)**

10年ちょっと前から地域振興協議会という組織を作られて、18地区完成したのが昨年度。どちらかというと、市のほうでそういった制度を作っていこうという話だったと思うんですけども、そうした時に、この西神野に至っては、月1万円で、事務員の常駐者がいないということになれば、格差が大分あるようなイメージなんですけど。ましてこれ、5カ年の、これから債務負担行為なので、その間変更とか可能なのかどうか。もしくは、現在の執行部とすればもうこのままで、西神野地区はいいと思われているのかどうか、その辺答弁をお願いします。

**◎秘書・総合政策課長(安東信二)**

河野委員のご質問にお答えいたします。

先ほどご説明しましたスタッフの方の人数ですとか、勤務日数は、すべて地元とお話をした上で決めております。こちらから一方的にここは何人、ここは何日としているわけではなく、そういう協議をした上で、予算を計上しております。西神野につきましては、そういう常駐の方が今いらっしゃらない、見つからないという状況でありますので、施設の管理ということでこういうふうになっております。債務負担行為で上限であります。当然変更があれば、また変更の議案を出すようにはなると考えております。今のところそういう状況でございます。以上です。

**○委員(河野 巧)**

ありがとうございます。とはいえ、マンパワーが少なくなればやっぱり事務局体制っていうのは、重要度を増していくと思えますんで、その辺をもう少し地元の方と協議をされたほうがいいかなと思うんですけど。その辺はどうですかね。市のほうからすれば地元からの要請がないので、そこで止めていますっていう答弁でよろしかったでしょうか。

**◎秘書・総合政策課長(安東信二)**

河野委員のご質問にお答えいたします。

先ほどもご説明いたしましたけれども、地元とは話をちゃんと担当がしながら進めておりますので、委員のおっしゃってることは理解できますが、なかなかそれを一長一短にこの場でどうこうと言えるような課題ではなくて、あと将来的には合併とかそういう問題にもなってくると思えます。そういうところもを勘案しながら、業務を続けておりますし、当然地元とずっと話をしながら、いい形にしていきたいという意向はあります。今の形として、こういう予算となっているところをご理解いただければと思います。

**○委員(奥田富美子)**

同じく総務課の人員費に関わる場所ですが、私は育児休業等のところは病欠も言われたかと思うんですが、こここのところの内訳を、人数も含めてお願いします。

◎総務課長(柴田 監)

奥田委員のご質問にお答えいたします。

育児休業それから病気休職、時期によって、それぞれ変更がありますので、予算の積算に算入した人数といたしましては、育児休業が 7 人分、病気休職が 4 人分ということでございます。現行としては、育児休業 3 人、病気休職が 6 人となっております。

○委員(奥田富美子)

育児休業7名のうち、男女の内訳が分かりましたらお願いします。

◎総務課長(柴田 監)

すいません。ちょっと今手元に資料を持ってないんですけど、男性職員が確か 3 名、期間は短いんですけど、取っているというふうに思っております。

○委員(匹田久美子)

歳出の 12 番の荘田平五郎さんのPR動画についてです。

功績をまとめたPR動画をどのように生かして、どのように市内外に発信していくおつもりか目算はありますか。効果的に発信するためにはある程度予算をかけてもいいかなと思うんですけども、それもこの作成料の中に含まれていますか。

◎秘書・総合政策課長(安東信二)

匹田久美子委員のご質問にお答えいたします。

今回の動画は、臼杵ケーブルに製作を依頼する予定になっております。まず使い方なんですけども、市外への広報は当然なんですけど、まず市内、臼杵市の次世代を担うお子様たちに、こんなすばらしい人がいたっていうのを、教えるっていうのが、まず大事だと思っております。そのために、道徳の授業とか、あと市内のプラザとかそういうところに流したり、学校で使っていただいたり、あと来年秋にシンポジウムを予定してるんですけど、その時に放映するようなことを考えております。今匹田委員が言われたように、市外に大々的にするにはもっと予算をかけた映像を作るべきだと考えておりますが、荘田平五郎さんの映像的な資料っていうのは非常に少なく、作るのがちょっと大変な作業にはなると思っています。まず市内に発信をさせたいということ、あと商工会議所とも連携をしまして、三菱ともお話をしておりますが、もっとそういうことができれば今後の予算に反映させていただきたいと思っておりますが、今回はまず、市内の人に啓発をしたいという狙いでございます。以上です。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんでしょうか。

若林議員は速やかに退場して下さい。

( 若林純一議員 退席せず )

○委員(河野 巧)

ありがとうございます。

8番と9番の市有施設整備基金積立金と、建設基金積立金ということで、それぞれ別で積み立て

されていると思うんですけども、いつぐらいまでにこれをやっていくのか、目途がありましたらお願いします。

◎財務経営課長(荻野浩一)

河野委員の質問にお答えします。

まず8番の施設整備基金につきましては、毎年、施設の更新費用としまして、積み立て取り崩しのほうを行っているところです。9番の庁舎建設基金積立金については、いつまでというふうな、今ここでお答えするのはちょっと持ち合わせておりませんが、将来の庁舎建設にあたっては、かなりお金がかかるということを踏まえまして、毎年1億から1億5000万円を計画的に積み立てをしているところであります。以上です。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんか。

(「なし」の声)

(「委員長」と呼ぶ者あり)

○委員長(戸匹映二)

以上で総務関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前10時28分 休憩

---

午前10時29分 再開

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に民生関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎市民課長(佐藤修治)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

◎税務課長(姫野敬一)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

◎環境課長(廣瀬武志)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

(「なし」の声)

○委員長(戸匹映二)

以上で民生関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前 10 時 33 分 休憩

---

午前 10 時 34 分 再開

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に福祉保健関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎政策監(杉野 等)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎高齢者支援課長(田中美智子)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎子ども子育て課長(尾本 浩)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎福祉課長(大戸敏雄)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員(奥田富美子)

歳出の 12 番のところですが、障がいがある子供たちに早めの支援の体制ができていいと思うんですが、対象になる人数は、どうなってますでしょうか。

◎福祉課長(大戸敏雄)

奥田委員の質問にお答えいたします。現在の利用者数は 3 名であります。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんでしょうか。

( 「なし」の声 )

○委員長(戸匹映二)

以上で福祉保健関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前 10 時 45 分 休憩

---

午前 10 時 46 分 再開

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次にインフラ関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎都市デザイン課長(小坂郡師)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎建設課長(高野 裕之)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎上下水道管理課長(齋藤 隆生)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員長(戸匹映二)

ありませんでしょうか。

( 「なし」の声 )

○委員長(戸匹映二)

以上でインフラ関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。ここで 10 分間休憩をいたします。

午前 10 時 53 分 休憩

---

午前 11 時 03 分 再開

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に産業関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎産業促進課長(佐藤忠久)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎農林振興課長(目原康弘)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員(大塚州章)

確認したいんですが、歳出の 2 番の小売・サービス業等感染予防対策推進事業補助金で、備品を購入する際、ネットで購入した物も対象になるのでしょうか。ちょっとお伺いしたいと思います。

◎産業促進課長(佐藤忠久)

大塚委員のご質問についてお答えいたします。

まず備品についてでございますが、基本的には領収証があれば構いませんが、できたら市内の事

業所を活用していただければというふうに思っているところでございます。以上であります。

○委員(河野 巧)

5番目、農業次世代人材投資資金ということで、年間150万円助成されるところを、最近増えてきているという話なんですけども、割ると、7、8名分くらいかなとは思いますが、そういった数でよろしかったでしょうか。

◎農林振興課長(目原康弘)

河野委員のご質問にお答えします。

対象者の人数ということでよろしいでしょうか。対象者の人数につきましては、トータルで73名分今回見込みということで、予算を計上させていただいております。今回は増加につきましては、当初に対して15名分増えたということで、追加計上させていただいております。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんでしょうか。

(「なし」の声)

○委員長(戸匹映二)

以上で産業関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時11分 休憩

---

午前11時12分 再開

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に教育委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎教育総務課長(後藤誠也)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

◎学校教育課参事兼野津給食センター所長(麻生幸誠)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

◎社会教育課長(川辺宏一郎)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

◎文化・文化財課長(後藤昌二郎)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員(河野 巧)

歳入の1番2番と3番なんですけども、本当ありがたいお話で寄附をいただいたということで、差

し支えなければ、どういう感じの寄附でこういったのが設置されるのか、市民の方とか市外の方とか、利用してる人から寄附をいただいたのかとか、その辺がわかりましたら。

◎教育次長(後藤誠也)

河野委員のご質問にお答えいたします。

まず歳入ナンバー1番は、市内の企業のほうで、何か市内に対して恩返しをしたいということで、図書費の寄附でございます。それからもう1件の個人につきましては、ちょっと名前を伏せてくださいということでの寄附ですが、以前、市内の小中学校に在籍していた方で、今は東京のほうに在住されていて、そういう小さい頃の思い出があるという背景がございます。それから2番目の市内小学校の図書購入費につきましては、1つは1団体と言いましたが、これは以前白杵で読み聞かせをしていたんですけど、活動がなくなってしまって、それで中学校よりも小学生に多く本を読んでもらいたいというような背景でございます。もう1名の方は、海辺小学校出身の方で、ご自分が小学校に在籍したときに、かなり昔のことだったので、読書を非常にしたかったけど、本がなかったと、そういうことで、今県外に住まれてるんですが、母校である海辺小学校のほうにということで、こちらの方は、29年から継続して、寄附されております。以上が背景でございます。

◎社会教育課長(川辺宏一郎)

3番目ですが、公民館活動を行っていた方の香典返しということで承っております。以上です。

○委員(河野 巧)

ありがとうございます。

歳出の5番、通信運搬費のところで、リモート開催になった時ってことで、記念品がどんなものなのか、昨年、なかなか金券だと送料が高くなるってことであったので、今年もそういう形でよかったかどうか、お願いします。

◎社会教育課長(川辺宏一郎)

成人式の記念品ということですが、実行委員会で今回モバイルバッテリーが必要ということで、伺っております。送料につきましては、クロネコヤマト480円掛け人数分ということで、聞いております。以上です。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんでしょうか。

(「なし」の声)

○委員長(戸匹映二)

以上で教育委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時25分 休憩

---

午前11時26分 休憩

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に農業委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎農業委員会事務局長(吉良圭三)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

( 「なし」の声 )

○委員長(戸匹映二)

以上で農業委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時28分 休憩

---

午前11時29分 休憩

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に消防本部の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎消防本部総務課長(小野加寿男)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

( 「なし」の声 )

○委員長(戸匹映二)

以上で消防本部の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時31分 休憩

---

午前11時32分 休憩

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に議会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎議会議務局長(平山博造)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員(河野 巧)

14 万円が、毎年、予算として計上されてきたと思いますので、足りない分の 4 万円の補正ということだと思いますが、もう一度お願いします。あえて 4 万円プラスする理由をお願いします。

◎議会議務局長(平山博造)

3泊4日にするというので積算をまずしております。その際の市の旅費の規定に照らし合わせた場合に、18 万円というふうになっております。以上であります。

○委員(河野 巧)

昨年はコロナ感染症の関係で行けなくて、その前、私も 2 回しか行った経験はないんですけども、それまで2泊3日だったと記憶します。3泊4日にした理由を説明をお願いします。

◎議会議務局長(平山博造)

3泊4日にした理由というのが事務局で把握しておりますのが、まず大分空港からは、直行便がございません。大分空港から羽田空港で、羽田空港から庄内空港という山形の鶴岡市の割と近くの空港です。鶴岡市の方に聞いた時に、最も雪に強い路線であると。新幹線等は、結構止まるということでそこを優先した結果、その便を選んだ時に、1日は移動で潰れるというふうなことになっております。それで視察先として3泊にしたほうが、もう1ヶ所、鶴岡以外に見れるだろうという議員皆様のご判断で3泊4日ということで積算しております。以上であります。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんでしょうか。

( 「なし」の声 )

○委員長(戸匹映二)

以上で議会議務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時38分 休憩

---

午前11時39分 休憩

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。

次に、各特別会計の議案審査を行います。この審査の順番は所管課ごとに、議案番号順で行いますので、よろしくお願いします。はじめに、上下水道管理課および上下水道工務課所管の議案審査を行います。第82号議案 令和3年度臼杵市水道事業会計補正予算(第1号)を議題といたしま

す。執行部の説明を求めます。

◎上下水道管理課長(齋藤隆生)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

( 「なし」の声 )

○委員長(戸匹映二)

以上で、第82号議案についての質疑を終わります。続けて、第83号議案 令和3年度臼杵市下水道事業会計補正予算(第2号)を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道管理課長(齋藤隆生)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

( 「なし」の声 )

○委員長(戸匹映二)

以上で、第83号議案についての質疑を終わります。

以上で、上下水道管理課並びに上下水道工務課所管の質疑を終わります。ご苦労様でした。休憩致します。

午前 11 時 46 分 休憩

---

午前 11 時 47 分 休憩

○委員長(戸匹映二)

再開致します。

次に、保険健康課所管の議案審査を行います。第84号議案 令和3年度臼杵市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎政策監(杉野 等)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員(河野 巧)

歳入の1番、社会保障税番号制度システム整備費補助金ということで、新規で21万8,000円なんですけども、これの行き先は、どこに行くのか、どういうことを今後計画してるのか、わかる範囲でお願いします。

◎政策監(杉野 等)

河野委員のご質問にお答えいたします。この 21 万 8,000 円は、歳出のほうの消耗品郵送費等でございます。制度を周知するための、印刷製本、消耗品、郵送費に使われております。以上です。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんでしょうか。

(「なし」の声)

○委員長(戸匹映二)

以上で、第 84 号議案についての質疑を終わります。続けて、第86号議案 令和3年度臼杵市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎政策監(杉野 等)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

(「なし」の声)

以上で、第86号議案についての質疑を終わります。

以上で、保険健康課所管の質疑を終わります。ご苦労様でした。休憩致します。

午前 11 時 52 分 休憩

---

午前 11 時 53 分 休憩

○委員長(戸匹映二)

再開致します。

次に、高齢者支援課所管の議案審査を行います。第85号議案 令和3年度臼杵市介護保険特別会計補正予算(第2号)を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎高齢者支援課長(田中美智子)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

○委員長(戸匹映二)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

(「なし」の声)

○委員長(戸匹映二)

以上で、第85号議案についての質疑を終わります。

以上で、高齢者支援課所管の質疑を終わります。ご苦労様でした。休憩致します。

午前11時 55 分 休憩

---

午前11時56分 休憩

○委員長(戸匹映二)

再開いたします。これより第81号議案 令和3年度臼杵市一般会計補正予算(第7号)に対する討論に入ります。

○委員(河野 巧)

12月補正予算、ほぼ異議はないんですけど、1ヶ所だけどうしても。15ページにある議会事務局費、所属するところで申し訳ないんですけども、費用弁償の部分で、これまで2泊3日で行ったことから考えると場所が遠いってのは分からなくもないですし、ユネスコ食文化創造都市に選ばれたのは本当に輝かしいことでありがたいことだと思いますし、とはいえ、こういう状況で、3月定例会までに報告書を上げないといけないということを考えると、別の話になるんですけども、皆さんで行くというのは、ちょっと。14万円以内で当初は予定組まれたんですけどプラス4万円っていうのには、ちょっと整合性を見れないので、もし行くのであれば、代表団を備えていくっていう形がとれないかなというのはありますが、この予算とは関係ないんで、予算については、私はこの部分だけ反対させていただきます。以上です。

○委員長(戸匹映二)

他にありませんでしょうか。

(「なし」の声)

○委員長(戸匹映二)

これより採決を行います。第81号議案について、賛成の方の起立を求めます。

(起立多数)

○委員長(戸匹映二)

起立多数であります。よって第81号議案については、原案の通り可決すべきものとして決し以上で第81号議案についての議案審査を終わります。

次に特別会計にはいります。特別会計の第82号議案から第86号議案までは一括して討論を行います。

(なし)

○委員長(戸匹映二)

以上で、討論を終わります。

これより採決を行います。特別会計 第82号議案から第86号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○委員長(戸匹映二)

異議なしと認めます。よって、第82号議案から第86号議案については、原案の通り可決すべきものとして決しました。以上で第82号議案から第86号議案についての議案審査を終わります。

以上で本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。予算委員会を閉会いたします。

午前11時 59 分 閉会

---

臼杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和3年12月13日

臼杵市議会 予算委員会委員長 戸匹 映二